

早稲田大学 大学院法学研究科
2026 年度 修士課程入学試験問題（一般入試）
【専修科目】

専攻名： 公法学

専修名： 刑事政策

以下の問いに答えよ〔3題中2題選択（外国人留学生は1題選択）。解答の冒頭に、選択した問題の番号を記述すること〕。

1. わが国の金銭刑における課題点の一つを採り上げた上で、それに対する解決策について論じなさい。
2. 受刑者処遇において「被害者等」（被害者（受刑者が刑を言い渡される理由となった犯罪により害を被った者）又はその法定代理人若しくは被害者が死亡した場合若しくはその心身に重大な故障がある場合におけるその配偶者、直系の親族若しくは兄弟姉妹）はどのような位置づけにあるのかについて、「刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律」における関連する制度にも触れつつ論じなさい。
3. 少年法上の「特定少年」に対する3種類の保護処分の各内容について、その異同を中心に論じなさい。

以上

答案の書き方（横書き／縦書き） 六法全書の使用を（認める／認めない）